

## 主催

チャレンジデー東御市実行委員会（会長 花岡利夫）  
企画振興部 文化スポーツ振興課 スポーツ係  
〒389-0592  
長野県東御市県281-2  
TEL：0268-75-1455 FAX：0268-63-5431

## メディア

UCV／信濃毎日新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／地元コミュニティFMのCM／チラシ配布

## 参加報告受付方法

電話／FAX／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・スラックラインの世界チャンピオンを招き、スラックラインの体験会、見学会を行うことで住民の運動促進を図りました。

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	30,000枚
ポスター	100枚
Tシャツ	140枚

## プログラム

- ①出張スラックラインパーク（東御市中央公園および屋内ゲートボール場）400人  
スラックラインの世界チャンピオンである長野県出身の木下選手を招き、スラックラインの体験会を実施したほか、世界チャンピオンのパフォーマンス見学会を実施しました。
- ②体育館で遊ぶ（東御市中央公園第一体育館）551人  
全国共通イベントである「ビニール傘玉入れ」のほか、「ポッチャ」や「ラダーゲッター」といったユニバーサルスポーツ体験会を実施しました。
- ③湯の丸ウォーキング（東御市湯の丸高原）8人  
5月の心地よい高原でウォーキングを行いました。
- ④親子運動遊び（東御市総合型地域スポーツクラブ SanyTOMI クラブハウス）30人  
入園前の子どもと親を対象に、親子で楽しめる運動遊びを行いました。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第2次東御市総合計画・後期基本計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／観光協会

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/4カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
公民館	0/72カ所	公立小学校	5/5カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立中学校	2/2カ所
庭球場	0/1カ所	公立高校	1/1カ所
ゲートボール・クロケット場	0/1カ所		
ゴルフ場	1/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・昨年作成した、日本体育大学体操部による15分体操動画、東御市健康保健課が作成した健康お役立ち動画をYouTubeに配信し、運動のきっかけづくりをしました。
- ・日本体育大学体操部による15分体操動画、東御市健康保健課が作成した健康お役立ち動画について、年間を通じてYouTubeに配信し、運動・スポーツの習慣化につなげていきます。



市役所前体操



ウォーキング

人口：86,268人  
参加者数：49,464人  
参加率：57.3%  
取得メダル：金

岐阜県関市 ●  
VS  
香川県丸亀市 ○

## 主催

関市チャレンジデー実行委員会（部長 相宮 定）  
協働推進部 スポーツ推進課  
〒501-3802  
岐阜県関市若草通2丁目1番地  
TEL：0575-23-7766 FAX：0575-23-7765

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／メディア関係者への依頼  
／防災行政無線／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の丸亀市とZoomにてエール交換を行い、交流を深めました。
- ・市内全保育園および幼稚園から大学まで、また市内全企業にチラシやポスターを送付しチャレンジデーに参加していただけるように働きかけました。
- ・市役所のお昼休憩時間にラジオ体操を流し、終業後ゴミ0運動も実施し、市役所全職員がチャレンジデーに参加できました。

## プログラム

- ①総合体育館一般開放（アテナ工業アリーナ）76人  
総合体育館を一般開放し、バドミントンや卓球など各自好きなスポーツを行い、多くの方が仲間と交流しながら楽しみました。
- ②スポーツ教室（親子わんぱく体操、ヨガ、ジュニアスポーツ）（アテナ工業アリーナ）142人  
総合体育館内で、親子わんぱく体操体験教室・ヨガ教室・ジュニアスポーツ体験教室の3つのスポーツ教室を開催しました。子どもから大人まで多くの方が気軽に教室に参加し、体を動かしました。
- ③室内グラウンド・ゴルフ交流会（アテナ工業アリーナ）77人  
総合体育館内で、グラウンド・ゴルフを行いました。屋内ということで、屋外で行う時とは違ったコツも必要でしたが、参加された方はアドバイスをし合いながら楽しく体を動かしました。
- ④チャレンジデー2022 in 上之保（上之保体育館）136人  
卓球やボウリングなどの軽スポーツを体験できるブースを作り、幅広い年齢層の方が楽しくスポーツを行いました。
- ⑤各種軽スポーツ大会等の実施（市内各所）3,268人  
関市レクリエーション協会主催のイベントを市内のさまざまな場所で行いました。ウォーキング講習会やグラウンド・ゴルフ大会などを企画し、多くの方が積極的にスポーツを楽しみました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／PTA連合会／観光協会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	34,000枚	フェスタオル	500枚
ポスター	300枚		
Tシャツ	60枚		

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	2/9カ所	庭球場	0/5カ所
トレーニング場	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/23カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	球技場	0/1カ所
公民館	0/17カ所	ゴルフ場	0/7カ所
高齢者福祉施設	0/9カ所	公園（運動公園含む）	1/128カ所
障害者施設	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
児童福祉施設	0/19カ所	弓道場	0/1カ所
地域生活支援センター	0/6カ所	公立小学校	18/18カ所
多目的運動場広場	0/10カ所	公立中学校	9/9カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	公立高校	3/3カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・月2回、アテナ工業アリーナを一般開放し、市民へスポーツ活動の場を提供しました。
- ・月1回、軽スポーツ体験会（チャレンジ！！ザ・スポーツゲーム）を開催し、市民間交流の機会を設けるとともに、軽スポーツの普及に努めました。
- ・ウォーキングイベントを市内各地で開催しました。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔関市第5次総合計画、第2期関市教育振興計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



ヨガ体験教室

## 主催

羽島市チャレンジデー実行委員会（会長 松井 聡）  
羽島市市民協働部スポーツ推進課  
〒501-6292  
岐阜県羽島市竹鼻町55  
TEL：058-393-4622 FAX：058-394-0025

## メディア

岐阜新聞／中日新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／LINE（自治体アカウント）／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・羽島市では、地元出身者である「BOYS AND MEN」アイドルグループの辻本 達規さんに協力いただいて、各イベントと一緒に参加していただきました。また、国際クラブや岐阜県レクリエーション協会にも協力をいただきながらチャレンジデーを実施しました。

## プログラム

- ①グラウンド・ゴルフ体験（FUKUJU スポーツパーク 多目的広場）58人  
グラウンド・ゴルフ協会の方を中心に準備を進め、グラウンド・ゴルフを楽しむイベントを開催しました。市内の愛好家を中心に元氣よくプレーをしていました。
- ②ポッチャ体験（ふれあい福祉会館）58人  
東京パラリンピックを契機に盛んに行われるようになったポッチャを実施しました。カーリングのように相手のボールを弾くことで、自分が優位に立てるように位置取りをするだけでなく、ジャックも弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略を楽しんでいました。
- ③健康体操（柔剣道道場）74人  
音楽に合わせてストレッチやリズム運動を行い、たくさんの人が心地よい汗を流しました。参加者は自然と笑顔になり、楽しく体を動かすことができました。
- ④スポーツ吹矢体験（小熊コミュニティーセンター）17人  
地域スポーツの普及をかねて、毎年実施をしています。ベテランの方々より指導をいただいて、一人でも愛好者が増えるように開催しています。市内の愛好家の方も熱心に練習していました。
- ⑤野球体験（FUKUJU スポーツパーク 野球場）40人  
FUKUJU スポーツパーク野球場にて、大人も子ども野球体験を楽しんでいました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】観光担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会  
【その他】商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／自治体・町内会／羽島市女性の会、岐阜羽島ボランティア協会、羽島市子ども会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	30,000枚	真空パックのお米	500パック
ポスター	50枚		
Tシャツ	65枚		
シール	200枚		

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

公民館	1/14カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/2カ所	幼稚園	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	公立小学校	0/10カ所
庭球場	0/1カ所	公立中学校	1/5カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所	公立高校	0/1カ所
ゴルフ場	0/1カ所		
公園（運動公園含む）	1/50カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・自治会自主企画の早朝の体操は、月に1回継続して実施しています。  
・グラウンド・ゴルフ、スポーツ吹矢、健康体操は、協会や地域の体育振興会、総合型地域スポーツクラブなどがチャレンジデー前から継続して活動しています。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔羽島市第六次総合計画後期実施計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



野球体験

## 主催

扶桑町チャレンジデー実行委員会（会長 鯖瀬 武）  
 教育委員会生涯学習課  
 〒480-0103  
 愛知県丹羽郡扶桑町大字柏森字平塚370番地  
 扶桑町総合体育館  
 TEL：0587-93-2441 FAX：0587-93-2183

## メディア

尾北ホームニュース

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）  
 ／プレスリリース（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無線／チラシ配布／広報車で街宣活動

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・防災行政無線でラジオ体操を放送した。（1日2回）
- ・学校と連携し、個人向けの動画を製作した。（自宅のできるストレッチ体操）
- ・公用車を利用し、街宣活動を行った。（1日2回）

## プログラム

- ①町長とラジオ体操（扶桑町総合グラウンド）130人  
 オープニングイベントとして、町長と一緒にウォーキング、ストレッチ体操を行い、最後にラジオ体操をして、気持ちのよい一日をスタートしました。
- ②モーニングウォーク（木曾川扶桑緑地公園）100人  
 木曾川の美しい景色を眺めながら、約1kmをのんびり歩きました。また、町制施行70周年を記念して、参加者の中から「70歳」の方に記念品をプレゼントしました。
- ③電車deウォーク（扶桑町内）25人  
 未就園児とその保護者を対象に、電車を眺めながら鉄道沿線をのんびり歩きました。帰りは電車の切符をプレゼントし、電車で帰路に着きました。
- ④ファイナルイベント（扶桑町総合体育館）120人  
 第1部で全国共通イベント「ビニール傘玉入れ」を行い、第2部では「やろまい講習会」を開催し、町制施行70周年記念楽曲「おいでよ ふそう」をみんなで踊り、楽しい一日を締めくくりました。

## スポーツ振興に関する計画

無

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第5次扶桑町総合計画（2018～2027）〕  
 （計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
 【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／農業協同組合

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	15,500枚	ポケットティッシュ	7,000個
ポスター	100枚		
Tシャツ	60枚		
のぼり	30基		

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/2カ所
公民館	0/1カ所	公園（運動公園含む）	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/3カ所	公立小学校	4/4カ所
障害者施設	0/2カ所	公立中学校	2/2カ所
児童福祉施設	0/1カ所	公立高校	1/1カ所
庭球場	0/1カ所		



モーニングウォーク



町長とラジオ体操

## 主催

碧南市チャレンジデー実行委員会（委員長 祢宜田正信）  
教育部スポーツ課  
〒447-0853  
愛知県碧南市浜町2番地3  
TEL：0566-48-5311 FAX：0566-42-8368

## メディア

碧南・高浜たんぼニュース／ピッチFM／KATCH TIME30

## 広報・周知

ウェブサイト／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／地元コミュニティFMのCM／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・碧南市には、ナイター設備を完備した日本最大級の内陸型ビーチコートの施設があり、このビーチコートを利用し午前中は幼児向けのイベント、午後は高齢者向けのイベント、夜間は年齢に関係なく手軽にできるイベントを開催しました。
- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインツールを活用し実施しました。

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	弓道場	0/1カ所
公民館	2/7カ所	公立小学校	7/7カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立中学校	5/5カ所
庭球場	0/5カ所	公立高校	2/2カ所
野球場・ソフトボール場	0/9カ所		
球技場	0/1カ所		
ゲートボール・クローカー場	0/1カ所		

## 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	10,600枚	のぼり	50基
ポスター	300枚	ミニのぼり（卓上）	5基
Tシャツ	65枚		

## プログラム

- ①ウォーキング講座～10年後もやりたい事が叶えられる自分作りを！～（碧南緑地ビーチコート）28人
- ②ビーチコートでスポーツ体験（碧南緑地ビーチコート）40人
- ③ビーチコートで遊ぼう！（碧南緑地ビーチコート）61人

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔碧南市スポーツ推進計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



ウォーキング講座～10年後もやりたい事が叶えられる自分作りを！～



ビーチコートでスポーツ体験！



ビーチコートで遊ぼう！

# みよし市

愛知県

3  
回目

## 結果

人口：61,245人  
参加者数：12,412人  
参加率：20.3%  
取得メダル：銅

愛知県みよし市 ●  
VS  
島根県雲南市 ○

### 主催

みよし市チャレンジデー実行委員会  
(みよし市チャレンジデー実行委員長 小山 祐)  
スポーツ課  
〒470-0224  
愛知県みよし市三好町池ノ原 1 番地  
TEL：0561-32-8027 FAX：0561-34-6030

### メディア

ケーブルテレビ ひまわりネットワーク

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／プレスリリース(開催前告知)／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト(電子申請)／QRコード

### チャレンジデーに向けた取組み

・対戦相手である島根県雲南市とオンラインにてエール交換を行いました。

### プログラム

①チャレンジデー 2022 in i-MALL(イオン三好 アイ・モール) 75人  
ユニバーサルスポーツの体験エリアを設置しました。

### スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

### その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[みよし市総合計画、みよし市教育振興基本計画]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)

### 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	5,000 枚	横断幕	5 枚
ポスター	200 枚	ポール	27 本
Tシャツ	103 枚	PRビデオ(映像)	1 本

### 公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	0/1 ヲ所	ゲートボール・クロッカー場	0/2 ヲ所
トレーニング場	0/2 ヲ所	柔剣道場(武道場)	0/2 ヲ所
卓球場	0/1 ヲ所	弓道場	0/1 ヲ所
公民館	0/8 ヲ所	公立小学校	8/8 ヲ所
多目的運動場広場	0/12 ヲ所	公立中学校	3/4 ヲ所
庭球場	0/6 ヲ所	公立高校	0/1 ヲ所
野球場・ソフトボール場	0/2 ヲ所		

### 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・みよし市スポーツ協会加盟団体が有料運動施設を利用する際の施設使用料を実行委員会にて負担しました。



②チャレンジデーイベント



①チャレンジデーイベント



③チャレンジデーイベント

人口：52,845人  
参加者数：30,499人  
参加率：57.7%  
取得メダル：金

京都府京丹後市 ○  
VS  
岐阜県羽島市 ●

## 主催

京丹後チャレンジデー実行委員会（委員長 中山 泰）  
京丹後市教育委員会事務局生涯学習課  
〒629-2501  
京都府京丹後市大宮町口大野226番地  
TEL：0772-69-0630 FAX：0772-68-9061

## メディア

毎日新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／地元コミュニティFMのCM／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・チャレンジデーの事前告知特番を製作し、概要説明や当日のイベント紹介、対戦相手である岐阜県羽島市の紹介等をケーブルテレビで放送して市民への周知を図りました。また、京丹後の“食の魅力”協賛店を募集し、チャレンジデー参加者は、参加特典として市内各店舗で割引や商品のサービスを受けられる企画を実施しました。

## プログラム

- 京丹後チャレンジデーオープニングイベント「みんなでラジオ体操と10分ウォーキング」（京丹後市役所峰山庁舎付近）150人  
開会式の後、防災行政無線から流れるラジオ体操の放送に合わせて皆で「ラジオ体操」を行い、体操後は庁舎周辺で「10分ウォーキング」を実施しました。
- 買い物ウォーキングと健康チェックの開催（ショッピングセンターマイン他）3,511人  
普段の買い物運動や健康づくりにつながることを理解していただくため、施設入口へウォーキングマップを設置し買い物をしながらウォーキングしていただくよう周知を行いました。また、健康についてより考えていただくために、血管年齢測定とベジチェックが体験できる健康チェックコーナーを設置し、実施しました。
- 赤ちゃんと一緒に楽しくエクササイズ（アグリセンター大宮）59人  
出産を終え、「体を整えたい」、「気軽に運動したい」と思っている方を対象に、赤ちゃんと一緒にできるエクササイズを実施しました。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第2次京丹後市総合計画、京丹後市教育振興計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 300枚  
Tシャツ 65枚

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	0/16カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	ゲートボール・クロッカー場	0/3カ所
公民館	2/58カ所	公園（運動公園含む）	0/3カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
児童福祉施設	0/12カ所	公立小学校	17/17カ所
多目的運動場広場	0/16カ所	公立中学校	6/6カ所
庭球場	0/5カ所	公立高校	3/3カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー2019で実施したラジオ体操を習慣化するため、毎日午後3時に防災行政無線でラジオ体操を放送しています。
- ・京丹後市スポーツ推進委員による「ニュースポーツ体験会」や「ノルディック・ウォーキング体験会」等を定期的実施し、スポーツの楽しさを伝えるとともに、地域のニーズに応じたスポーツの実技指導・助言を行っていきなど、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりと普及啓発活動に取り組んでいます。



オープニングイベント「みんなでラジオ体操」



「赤ちゃん一緒にエクササイズ」

## 主催

福知山市チャレンジデー実行委員会（委員長 大橋一夫）  
地域振興部 文化・スポーツ振興課  
〒620-8501  
京都府福知山市字内記13番地の1  
TEL：0773-24-7069 FAX：0773-23-6537

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取り組み

・対戦相手である福岡県大牟田市長さんとお互いの健闘を祈ってリモートにてエール交換を行いました。また、今回から陸上自衛隊福知山駐屯地の皆様に御協力いただき、ゲーム性を取り入れた冒険型のイベントを御提案いただき、親子で楽しみながら運動をすることができました。

## プログラム

- ① いろんなスポーツを楽しもう（三段池公園施設・市民体育館施設など）600人  
卓球、グラウンド・ゴルフ、野球、ソフトテニス、ポッチャ、ペタンク、弓道、剣道、ターゲットバードゴルフ、バランスボール、ラグビー、トランポリンなど誰でも楽しんでもらえるように、スポーツ推進委員や各スポーツ競技団体と協力して実施しました。
- ② とびこめ！自衛隊の森（陸上自衛隊福知山駐屯地訓練場）100人  
集まった子どもたちにより、福知山駐屯地訓練場にあらかじめ隠れた自衛隊員や車両、装備品を探しながら、約20分のコースを親子で楽しくウォーキングしました。
- ③ 春の健康ウォーキング（伯耆丸公園一福知山城周辺コース）60人  
福知山市老人クラブ連合会が主催し、幼稚園児4歳児クラスを含めた市民60名により、福知山城や城下町エリアの神社など約3キロの道のりを楽しくウォーキングしました。
- ④ 民間スポーツ施設の無料開放やレジャー施設の利用料金割引（フットボールフィールド、あそVIVA本店）400人  
市内のスポーツ施設やレジャー施設を運営されている民間事業所に御協力いただき、グラウンド・ゴルフの無料開放やバッティングセンターの利用料金10ゲーム券半額などの料金割引をしていただきました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】高等学校／大学・短大・高専・専門学校  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／自治体・町内会／婦人会／観光協会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	60,000枚	横断幕	5枚
ポスター	150枚	ポケットティッシュ	1,000個
Tシャツ	91枚	運動紹介ビデオ（映像）	2本

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	3/13カ所	柔剣道場（武道場）	2/2カ所
トレーニング場	0/1カ所	弓道場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	グラウンド・ゴルフ場	0/2カ所
多目的運動場広場	3/13カ所	アーチェリー場	0/1カ所
庭球場	1/4カ所	ペタンク場	0/1カ所
野球場・ソフトボール場	2/2カ所	公立小学校	14/14カ所
ゲートボール・クローカー場	0/2カ所	公立中学校	9/9カ所
公園（運動公園含む）	5/92カ所	公立高校	4/4カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取り組み

- ・市民の皆さんが、興味のあるスポーツを体験することで、そのスポーツ競技を始めるきっかけとなるように、各スポーツ競技団体の皆さんに御協力いただき、気軽に触れ合える体験型のイベントを中心に考えていただきました。
- ・健康づくりにつながり豊かに生きる糧でもある運動を核としたアクティビシティ（健康都市）の取り組みを今後展開していきます。
- ・毎年10月と11月をウォーキング月間として、運動の習慣化や健康増進をはかっています。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[まちづくり構想 福知山]  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



春のウォーキングお城の前で

## 主催

上富田町チャレンジデー実行委員会  
 (実行委員長 奥田 誠)  
 教育委員会事務局 社会教育班  
 〒649-2105  
 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763  
 TEL：0739-47-5930 FAX：0739-47-4339

## メディア

紀伊民報

## 広報・周知

Facebook / LINE (自治体アカウント) / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX

## チャレンジデーに向けた取組み

・体育協会加盟団体や、町内企業宛にDMを送付し、事前周知を行いました。また、新たな取組みとして、上富田町LINE公式アカウントでも周知をし、比較的若い層にも呼びかけを行いました。

## プログラム

- ①上富田町グラウンド・ゴルフ交歓会(上富田スポーツセンター) 95人  
 上富田スポーツセンターの人工芝グラウンドを利用し、町民や一部近隣市町民も参加できるグラウンド・ゴルフ交歓会を開催しました。
- ②各園・各学校単位での健康運動(町内各保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校) 3,003人  
 コロナ禍で集まることが難しいため、各園・各学校(各学年各クラス)での健康運動を実施しました。
- ③町職員かみとんだ体操(上富田町役場・文化会館 他町内施設) 150人  
 コロナ禍で集まることが難しいため、それぞれの職場にて始業前に町独自のかみとんだ体操を実施しました。

## スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / 体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ  
 【その他】事業所・企業

## 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター 20枚  
 Tシャツ 60枚

## 公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	6/7カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	公園(運動公園含む)	4/15カ所
公民館	4/4カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
多目的運動場広場	3/3カ所	公立小学校	5/5カ所
庭球場	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所	公立高校	1/1カ所
球技場	0/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・町営のスポーツサロン(スポーツジム)では毎日午前、午後、夜間とストレッチ教室や各種運動教室を実施しております。
- ・グラウンド・ゴルフ大会など、老若男女誰でもできる生涯スポーツを中心に、引き続き実施していきます。

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第5次上富田町総合計画]  
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



町職員かみとんだ体操



スポーツサロン プログラム風景

## 主催

海士町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 大江和彦）  
海士町教育委員会  
〒684-0403  
島根県隠岐郡海士町大字海士1490  
TEL：08514-2-1221 FAX：08514-2-1633

## メディア

## 広報・周知

防災行政無線／チラシ配布／回覧版

## 参加報告受付方法

電話／FAX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・中央公民館職員と各地域の公民館長との連携による企画・運営を行いました。中央公民館職員が当日までの準備や当日の運営について公民館長をサポートし、公民館長を中心にして地域の方がスポーツを通して楽しく交流できるよう企画をしました。各地区ごとにチラシを作成し、住民に案内しました。

## プログラム

- ①きんしゃもにゃ踊り、ウォーキング(中里公民館) 41人  
きんしゃもにゃ踊りを踊り、中里公民館から隠岐神社までウォーキングを行いました。その後、お土産屋さんで休憩をしました。隠岐神社では後鳥羽院のご火葬塚も訪れ、皆でウォーキングをしながら地域の歴史を学ぶことができました。
- ②ラジオ体操、ウォーキング、グラウンド・ゴルフ(宮ノ原公園) 45人  
ラジオ体操を行った後、グラウンド・ゴルフとウォーキングを行いました。ウォーキングでは海風を浴びながら海岸を歩きました。|ターン者と地元の方との交流の機会にもなり、皆でスポーツを楽しむことができました。



ラジオ体操（けいしょう保育園）

## 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署  
【その他】自治体・町内会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 30枚  
Tシャツ 50枚

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	0/4カ所	庭球場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/0カ所
卓球場	0/1カ所	ゴルフ場	2/0カ所
公民館	11/14カ所	公園（運動公園含む）	1/2カ所
高齢者福祉施設	2/2カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
障害者施設	1/1カ所	弓道場	0/1カ所
地域生活支援センター	1/1カ所	公立小学校	2/2カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	公立中学校	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/4カ所	公立高校	1/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・「運動・スポーツの習慣化」のきっかけづくりとして、公民館長を中心に町内の各地区の住民に呼びかけを行いチャレンジデーを行いました。これにより、多くの住民に参加していただくことができました。自分達の地区をウォーキングして新たな発見をしたり、新旧の住民の交流の場になったりと、地域活性化のきっかけとなりました。地区の集会で軽スポーツを行うなど、チャレンジデーを通してスポーツが浸透している地域もあります。

## スポーツ振興に関する計画

無

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第四次総合振興計画 施策6 誰もがいつでも学べる環境の創出「生涯スポーツが楽しめる環境の推進」]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



ウォーキング（宇受賀地区）

## 主催

雲南市チャレンジデー実行委員会（会長 石飛厚志）  
教育委員会社会教育課  
〒699-1392  
島根県雲南市木次町里方521番地1  
TEL：0854-40-1073 FAX：0854-40-1079

## メディア

雲南ネット（地元CATV局）／山陰中央新報（折り込み）

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／新聞折り込み／地域自主組織訪問での協力依頼／自治会長会での協力依頼

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／ウェブサイト（電子申請）

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・雲南市独自のキャラクターである「雲南チャレンジマン」が今回から5代目に代わりしました。そのチャレンジマンが地元ケーブルテレビのニュース番組にVTR出演し、チャレンジデーの開催を告知しました。また、FacebookとLINEの雲南市公式アカウントへも開催を告知するチラシを掲載しました。

## プログラム

- ①掛合町ウォーキング大会（雲南市掛合町掛合地内）100人  
掛合交流センターから片道約1kmのコースを歩くウォーキング大会を開催しました。チャレンジマンも応援に駆け付け、約100名の参加者と一緒にウォーキングを楽しみました。
- ②軽スポーツ体験会（三刀屋文化体育館アスパル）100人  
スポーツ推進委員の指導のもと、ペガールボール、スポーツ吹き矢、スカットボールの体験会を開催しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	12,000枚
ポスター	300枚
Tシャツ	65枚

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	9/9カ所	庭球場	5/5カ所
トレーニング場	3/3カ所	野球場・ソフトボール場	5/5カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	球技場	1/1カ所
公民館	30/30カ所	ゲートボール・クロケータ場	2/2カ所
高齢者福祉施設	15/49カ所	柔剣道場（武道場）	0/2カ所
障害者施設	3/55カ所	公立小学校	15/15カ所
児童福祉施設	20/20カ所	公立中学校	7/7カ所
多目的運動場広場	5/5カ所	公立高校	3/3カ所
水泳プール（屋外）	0/5カ所		

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔第4次雲南市教育基本計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



ペガールボール体験



ウォーキング大会オープニング

人 口：43,602人  
参加者数：12,099人  
参加率：27.7%  
取得メダル：銅

岡山県赤磐市 ○  
VS  
福島県伊達市 ●

## 主催

赤磐市チャレンジデー実行委員会（委員長 友實武則）  
赤磐市教育委員会スポーツ振興課  
〒709-0816  
岡山県赤磐市下市337  
TEL：086-955-0738 FAX：086-955-1163

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／防災行政無線／新聞折り込み

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手自治体とのエール交換をオンライン通信（Zoom）を使用しました。
- ・公共施設の無料開放にあたり、各施設にてコロナ感染予防対策の徹底に努めてもらい、トラブルなく無事に終えることができました。

## プログラム

- ①ラジオ体操（赤磐市役所 駐車場）350人  
屋外で3密を回避しながら、赤磐市役所本庁駐車場にて、インストラクターにも協力いただき、職員を中心に、準備体操、ラジオ体操（第1、第2）を実施しました。
- ②ニュースポーツ等の体験機会の提供（赤磐市内（公共施設））1,000人  
市内公共施設の一部を使用無料として、広く参加者が施設で運動・スポーツができる環境を用意・周知を行い、ニュースポーツなどに触れてもらう機会を創出しました。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔赤磐市総合計画7〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】自治体・町内会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター	300枚
Tシャツ	75枚
のぼり	30基
ミニのぼり（卓上）	30基

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	2/2カ所	地域生活支援センター	1/7カ所
トレーニング場	2/3カ所	多目的運動場広場	3/3カ所
水泳プール（屋内）	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	2/2カ所
卓球場	0/2カ所	球技場	2/3カ所
公民館	4/8カ所	柔剣道場（武道場）	2/2カ所
高齢者福祉施設	0/4カ所	公立小学校	12/12カ所
児童福祉施設	0/2カ所	公立中学校	5/5カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・おうちや各個人でもできる運動やスポーツ活動の情報発信として、チャレンジデーイベントチラシ内に、簡単な運動を掲載したり、市ウェブサイト内に掲載することで、周知、情報発信を行い、誰でも気軽に実施できる運動やスポーツ活動を通じ、きっかけづくりを行いました。
- ・ニュースポーツなどの啓発を行っています。スポーツ推進委員によるニュースポーツの指導や、ニュースポーツの紹介などを通じ、ニュースポーツなどの誰でもが取り組みやすい運動・スポーツの情報発信を通じた、運動習慣の定着・促進に取り組んでいます。



エール交換

# しん じょう せん 新 庄 村 岡山県

17  
回目

## 結果

人口：873人  
参加者数：670人  
参加率：76.7%  
取得メダル：金

岡山県新庄村 ●○  
VS  
岩手県葛巻町 ○  
熊本県山江村 ●

### 主催

新庄村チャレンジデー実行委員会（実行委員長 小倉博俊）  
教育委員会  
〒717-0201  
岡山県真庭郡新庄村2008-1  
TEL：0867-56-3178 FAX：0867-56-3179

### メディア

山陽新聞

### 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線

### 参加報告受付方法

窓口／電話

### チャレンジデーに向けた取組み

- ・コロナ禍が徐々に落ち着き始めたため、コロナ感染症対策をしっかりと行うことで、より多くの人が参加できるようにプログラムの企画や協力依頼を行った。

### プログラム

- ①新庄村内早朝ウォーキング（村内一帯）277人  
村内に設置されている最寄りのチェックポイントに向かって、早朝からウォーキングをしました。コロナ感染症対策として、各チェックポイントにはアルコール消毒を設置しました。当日は、新庄村のマスコットキャラクターである「ひめっこ」が参加者に参加賞の配布を行いました。
- ②ゲートボール大会（総合運動公園グラウンド）100人  
計20チーム総勢100名の参加者が、各コート5チームによるリーグ戦4試合を行いました。得点を競い合い、総合優勝を目指して競技を行いました。
- ③グラウンド・ゴルフ大会（ふれあい公園）26人  
競技参加者が個人優勝を目指し、グラウンド・ゴルフを行いました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会  
【その他】自治体・町内会

### 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 100枚  
Tシャツ 50枚  
フェイスタオル 500枚

### 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	2/2カ所	庭球場	0/1カ所
公民館	1/1カ所	公園（運動公園含む）	2/2カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	公立小学校	1/1カ所
地域生活支援センター	1/1カ所	公立中学校	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所		
水泳プール（屋外）	0/1カ所		

### スポーツ振興に関する計画

無

### その他計画におけるスポーツ振興の記載

無



チャレンジデー 2022 グラウンド・ゴルフ大会



チャレンジデー 2022 早朝ウォーキング

きた ひろ しま ちよう  
**北広島町**  
 広島県

10  
 回目

**結果**

人口：17,791人  
 参加者数：8,373人  
 参加率：47.1%  
 取得メダル：銀

広島県北広島町 ●  
 VS  
 秋田県美郷町 ○

**主催**

北広島町チャレンジデー実行委員会  
 (実行委員長 箕野博司)  
 まちづくり推進課  
 〒731-1595  
 広島県山県郡北広島町有田1234番地  
 TEL：050-5812-1856 FAX：0826-72-5242

**メディア**

中国新聞

**広報・周知**

ウェブサイト／Facebook／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催報告)／メディア関係者への依頼／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト(報告フォーム)／QRコード

**チャレンジデーに向けた取組み**

・企業工場内でのラジオ体操の啓発活動を実施しました。

**プログラム**

- ①ラジオ体操(町内全域) 2,781人  
 当日のラジオ体操放送をチャレンジデー特別バージョンに変え、チャレンジデー実施意識を上げるようにしました。また、町内を巡回し、ラジオ体操に取り組んでもらえるように働きかけました。
- ②グラウンド・ゴルフ大会(町内各所) 122人  
 グラウンド・ゴルフ大会を町内各地で行いました。
- ③バレーボール・ビーチボールバレー交流会(芸北運動公園) 26人  
 芸北地域スポーツ協会によるバレーボール・ビーチボールバレー交流会を行いました。
- ④ソフトテニス講習会(Kumahira Park 北広島) 20人  
 世界で活躍する地域密着型ソフトテニスチーム「どんぐり北広島」の監督および選手が指導するソフトテニス講習会を行いました。参加者はプロの指導を受けました。
- ⑤ステップピクス(大朝地域づくりセンター) 19人  
 ステップピクス(踏み台昇降運動)を行いました。講師の先生からさまざまな動きを教わって筋力トレーニングを行いました。

**スポーツ振興に関する計画**

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

**その他計画におけるスポーツ振興の記載**

有[第2次北広島町長期総合計画]  
 (計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会支部／総合型地域スポーツクラブ

**製作物**(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	10,000枚	のぼり	35基
ポスター	250枚	ポール	10本
Tシャツ	78枚	PRビデオ(映像)	1本
横断幕	1枚		

**公共施設**(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	3/4カ所
トレーニング場	4/4カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	ゴルフ場	1/2カ所
公民館	1/4カ所	公園(運動公園含む)	4/4カ所
高齢者福祉施設	10/48カ所	柔剣道場(武道場)	0/0カ所
障害者施設	1/4カ所	弓道場	1/1カ所
児童福祉施設	10/19カ所	公立小学校	8/8カ所
多目的運動場広場	4/4カ所	公立中学校	4/4カ所
水泳プール(屋外)	0/3カ所	公立高校	2/2カ所
庭球場	2/4カ所		

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

- ・毎朝町内一斉にラジオ体操を放送しています。
- ・元気づくりシステムを実施しています。
- ・包括連携協定における地方創生事業として「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」と協働した健康アプリ「ココカラダイアリー」の普及活動を実施しています。
- ・包括連携協定における地方創生事業として「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」と「国立大学法人広島大学」が共同開発したA/Dテレワーク体操(YouTubeで視聴)を全町イベントとして企画・実施しています。
- ・包括連携協定における地方創生事業として「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」と協働した健康アプリ「ココカラダイアリー」の普及
- ・きたひろスポーツフェスタ(広く住民にスポーツに親んでもらうためのイベント)の開催
- ・ラジオ体操講習会の年2回開催



ラジオ体操

## 主催

スポーツのまちみよし応援事業実行委員会  
(実行委員長 福岡誠志)  
三次市地域振興部 地域振興課  
〒728-8501  
三次市十日市中二丁目8番1号 三次市役所  
TEL：0824-62-6553 FAX：0824-62-6235

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／メディア関係者への依頼／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無線／チラシ配布

## 参加報告受付方法

ウェブサイト(報告フォーム)

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・市のTwitterやラインなどSNSを使用してチャレンジデーへの参加を呼びかけました。
- ・住民自治組織の役員会でチャレンジデーについて説明し、協力を呼びかけました。

## プログラム

- ①布野町内対抗戦(布野町内) 150人  
布野町まちづくり連合会主催、布野支所共催で、布野地区公衆衛生推進協議会や三次市体育協会布野支部がスポンサーとなって布野町全体で取り組んだイベントです。布野町内の各地区でそれぞれ運動やスポーツを実施し、報告して参加率を競い、参加率の高い地区には記念品が贈呈されました。
- ②グラウンド・ゴルフ大会(河内地区) (山家町グラウンド・ゴルフ場) 25人  
三次市老人連合会河内支部が主催となって、五月晴れのさわやかな青空のもと、グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

## スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会

## 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	500枚
ポスター	100枚

## 公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	0/9カ所	水泳プール(屋外)	0/8カ所
トレーニング場	1/2カ所	庭球場	0/3カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/4カ所
公民館	3/33カ所	公園(運動公園含む)	0/5カ所
高齢者福祉施設	12/53カ所	公立小学校	0/21カ所
障害者施設	0/31カ所	公立中学校	1/13カ所
児童福祉施設	3/26カ所	公立高校	2/3カ所
多目的運動場広場	0/4カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・椅子に座ってできる運動や、身近な道具を使ってできる運動など、簡単な運動を各10分程度にまとめた動画を作成し、いつでも気軽に運動できる「日めくりチャレンジ31」として市ウェブサイトで発信しています。

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第2次三次市総合計画]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：有)



布野町内対抗戦(ごきげんサロン)



グラウンド・ゴルフ大会(河内地区)

## 主催

鳴門市チャレンジデー実行委員会 (委員長 泉 理彦)  
市民環境部 スポーツ課  
〒772-8501  
徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 170  
TEL : 088-684-1300 FAX : 088-684-1309

## メディア

徳島新聞

## 広報・周知

ウェブサイト / Twitter / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / 地元ケーブルテレビのCM / 防災行政無線 / 地元情報誌 (フリーペーパー) / チラシ配布 / 新聞折り込み / 公共交通バスへの車体広告

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX / ウェブサイト (報告フォーム) / QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・運動啓発動画を地域ケーブルテレビや市公式ウェブサイトから視聴することで一緒に運動してもらいリモートイベントを開催しました。動画作成については鳴門市を拠点とするプロスポーツ団体やプロトレーナー木場克己さんのほか、総合型地域スポーツクラブや地域のスポーツ団体・スポーツ協会加盟団体に協力いただきました。

## プログラム

①鳴門市チャレンジデー2022 リモートイベント開催(鳴門市内全域)  
新型コロナウイルス感染症対策として、運動啓発動画を作成し地域ケーブルテレビや市公式ウェブサイトから視聴することで一緒に運動してもらうものです。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担当部署 / 観光担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / 体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ推進委員協議会 / プロスポーツチーム / 総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ / 障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園 / 小学校(校長会) / 中学校(校長会) / 高等学校 / 大学・短大・高専・専門学校  
【その他】商工会・青年会議所 / 青少年健全育成組織 / PTA連合会 / 自治体・町内会 / 婦人会 / 農業協同組合 / 消防団

## 製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	30,000 枚	運動紹介ビデオ(映像)	2 本
ポスター	300 枚		
Tシャツ	65 枚		

## 公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	2/2 カ所	ゴルフ場	0/2 カ所
トレーニング場	0/1 カ所	公園(運動公園含む)	1/157 カ所
公民館	8/11 カ所	柔剣道場(武道場)	1/2 カ所
多目的運動場広場	2/3 カ所	弓道場	0/1 カ所
庭球場	1/2 カ所	公立小学校	13/13 カ所
野球場・ソフトボール場	0/2 カ所	公立中学校	6/6 カ所
球技場	0/3 カ所	公立高校	2/2 カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・「鳴門市チャレンジデー2022」で使用した動画を市公式ウェブサイトから視聴できるようにし、継続した運動を啓発しています。

## スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第六次鳴門市総合計画]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載 : 有)



鳴門市チャレンジデー2022 スライドボード



鳴門市チャレンジデー2022 カローリング

## 主催

チャレンジデー in三好実行委員会（市長 高井美穂）  
いけだスポーツクラブ  
〒778-0001  
徳島県三好市池田町マチ 2551-1  
TEL：0883-72-5755 FAX：0883-72-5765

## メディア

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX

## チャレンジデーに向けた取組み

・地元ケーブルテレビと連携して、阿波踊り体操を中心とした番組を作成しました。感染対策としても、個人で参加できるプログラムを提供しました。

## プログラム

- ①ゆるスポーツ体験会（三好市池田総合体育館）70人  
ゆるスポーツ協会の協力のもと、中高齢者や小学生のスポーツ環境構築の一助となるよう、多年齢者に対して、スポーツに対する多様な価値観の場を提供しました。
- ②ボッチャ体験会（三好市三野体育館、池田総合体育館）80人  
2会場で実施し、それぞれの地域の婦人団体が、運営にあたりました。自分たちの力でスポーツと関わり、絆を深めていたようでした。
- ③ピラティス・ヨガ体操（三好市三野体育館）28人  
初心者、身体の硬い方、運動神経に自信のない方、高齢者でも、楽しんで取り組めるレッスン内容でした。
- ④整う、やさしい20分ヨガ（三好市池田総合体育館）45人  
身体と心をつなげる呼吸を大切にしたヨガプログラムでした。ヨガの2種のプログラム内容で、時間帯を代えてのプログラムの提供でした。終業後で、男性の方が多く参加されて、癒しの時間を体験していました。
- ⑤モルック体験会（三好市三野体育館、池田総合体育館）22人  
東京オリ・パラを契機として、車椅子バスケットとともに、市内の小・中学生達に障害者スポーツを体験する環境作りの一環として提供しており、両施設の芝生上で、体験しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会／消防団

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	12,000枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本
ポスター	250枚		
Tシャツ	60枚		

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	2/4カ所	野球場・ソフトボール場	0/4カ所
トレーニング場	3/3カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
公民館	4/18カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	2/2カ所	公立小学校	12/16カ所
水泳プール（屋外）	0/2カ所	公立中学校	6/6カ所
庭球場	0/1カ所	公立高校	1/3カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・いけだスポーツクラブの教室や、婦人団体の集会等に出向き、周知活動を行いました。
- ・毎月チャレンジデーの実施（第4水曜日）、スポーツクラブの開設実施しました。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有〔地域スポーツ振興計画〕  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：無）



オープニング

人口：112,302人  
参加者数：65,075人  
参加率：57.9%  
取得メダル：金

香川県丸亀市 ○  
VS  
岐阜県関市 ●

## 主催

チャレンジデー丸亀市実行委員会（会長 松永恭二）  
市民生活部スポーツ推進課  
〒763-0053  
香川県丸亀市金倉町924-1  
TEL：0877-24-1392 FAX：0877-85-3800

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／チラシ配布／商工会の広報誌への折込

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・市内17コミュニティに助成金を支給し、各コミュニティ独自の事業を実施してもらっています。

## スポーツ振興に関する計画

有（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）

## プログラム

- ①六郷の旧跡めぐり（城坤コミュニティセンター、八十主神社、東坊）88人  
寺社巡りをしながらウォーキング。
- ②森の再生「森林公園」周回ウォーク（フジグラン丸亀南側（森林公園））124人  
青空のもと、新緑の木々や咲き誇る草花の中、会話を楽しみながらのウォーキング。
- ③(1)ナイトウォークたるみ、(2)しゃんと体操たるみ、(3)垂水神社の清掃（(1)垂水小学校、(2)垂水コミュニティセンター、(3)垂水神社）130人  
(1)垂水小学校の運動場でゲームをしながらウォーキングをしました。(2)みんなで体操をしました。(3)神社の境内および参道を清掃しながら体を動かしました。
- ④おもっしょい体の教室（体操教室、歌を歌って体づくり教室）（岡田コミュニティセンター、岡田地区内各自治会）192人  
生涯学習クラブの講師を招いて教室を開催し、体操、歌を歌いながらの体づくりを行いました。
- ⑤富熊健康スポーツデー（ゆうとぴあ綾歌多目的グラウンド）203人  
輪投げ、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ドッジビーの軽スポーツを楽しみました。条件をクリアすれば景品を進呈しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／PTA連合会／自治体・町内会／子ども会

## 製作物（自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 26,000枚  
ポスター 350枚  
Tシャツ 284枚  
のぼり 50基  
報告書回収BOX 32個

## 公共施設（チャレンジデー利用施設／自治体保有施設）

体育館	3/3カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
公民館	1/1カ所	公園（運動公園含む）	8/47カ所
高齢者福祉施設	2/2カ所	コミュニティセンター	17/17カ所
児童福祉施設	2/2カ所	保健福祉施設	4/4カ所
地域生活支援センター	18/18カ所	公立小学校	16/18カ所
多目的運動場広場	8/8カ所	公立中学校	7/8カ所
庭球場	4/4カ所	公立高校	3/3カ所
野球場・ソフトボール場	1/1カ所		

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第二次丸亀市総合計画]  
（計画の中でチャレンジデーに関する記載：有）



運動教室



チャレンジデーエール交換

おおむたし  
**大牟田市**  
福岡県

**17**  
回目

**結果**

人口：110,247人  
参加者数：74,871人  
参加率：67.9%  
取得メダル：金

福岡県大牟田市 ○  
VS  
京都府福知山市 ●

**主催**

大牟田市チャレンジデー実行委員会（会長 白石政嗣）  
大牟田市体育協会  
〒836-0861  
福岡県大牟田市宝坂町2丁目86(大牟田市民体育館内)  
TEL：0944-57-4002 FAX：0944-57-4002

**メディア**

**広報・周知**

自治体広報誌(開催前告知) / 地元コミュニティ FMのCM / チラシ配布 / 新聞折り込み

**参加報告受付方法**

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX / QRコード

**プログラム**

- ① オープニングセレモニー(大牟田市民体育館アリーナ) 70人  
簡単な運動をしました。
- ② いきいき体操教室(大牟田市民体育館アリーナ) 23人  
簡単に楽しく体を動かしました。
- ③ グラウンド・ゴルフ大会(諏訪公園多目的広場) 46人  
気軽にグラウンド・ゴルフの体験を実施しました。
- ④ 動物クイズラリー(大牟田動物園) 182人  
動物についてのクイズを楽しく簡単に解きました。
- ⑤ チャレンジウォーク(諏訪公園周辺) 40人  
多目的広場の周辺を職場の仲間やご家族で楽しくウォーキングをしました。

**スポーツ振興に関する計画**

無

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会  
【学校関係】幼稚園・保育園 / 小学校(校長会) / 中学校(校長会) / 高等学校  
【その他】商工会・青年会議所 / 観光協会

**製作物**(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

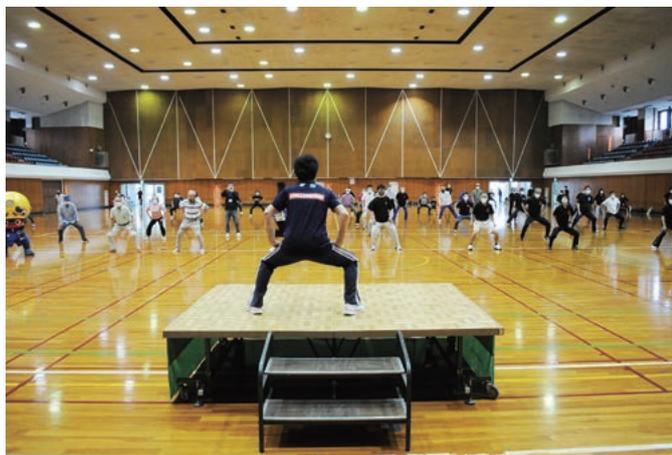
チラシ	13,000枚	のぼり	50基
ポスター	350枚	ポール	50本
Tシャツ	70枚	ポケットティッシュ	7,000個
ポロシャツ	50枚	ポスター用ステッカー	350個

**公共施設**(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	3/3カ所	公立中学校	8/8カ所
トレーニング場	2/2カ所		
公民館	7/7カ所		
水泳プール(屋外)	0/1カ所		
野球場・ソフトボール場	0/3カ所		
ゴルフ場	2/2カ所		
公立小学校	19/19カ所		

**その他計画におけるスポーツ振興の記載**

無



オープニングセレモニー



チャレンジウォーキング

## 主催

神崎市チャレンジデー実行委員会 (会長 内川修治)  
教育委員会社会教育課  
〒842-8601  
佐賀県神崎市神埼町鶴3542番地1  
TEL : 0952-37-3593 FAX : 0952-52-6549

## メディア

ぶんぶんテレビ

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)  
／防災行政無線／チラシ配布／ポスター掲示

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインで実施しました。
- ・市の防災無線を活用し、市内全域にラジオ体操を流しました。
- ・勝敗に関わらず、対戦相手の旗を掲げさせていただくようにしています。

## プログラム

- ①市民一斉ラジオ体操(神崎市内一円) 5,100人  
防災行政無線を活用し、前日・当日朝の計2回事前告知を行い、当日昼に市内全域にラジオ体操を放送しました。
- ②チャレンジデーイベント in 西九州大学(西九州大学) 172人  
大学の昼休みを利用し、学生の皆さんにラジオ体操を実施してもらいました。当日の運営についても、学生を中心に行っていただきました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会

## 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 13,000枚  
Tシャツ 60枚  
ポケットティッシュ 1,000個  
フェイスタオル 140枚

## 公共施設(チャレンジデー利用施設／自治体保有施設)

体育館	5/5カ所	野球場・ソフトボール場	4/4カ所
公民館	0/3カ所	公園(運動公園含む)	0/1カ所
高齢者福祉施設	4/4カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
児童福祉施設	0/4カ所	公立小学校	7/7カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	公立中学校	3/3カ所
庭球場	0/3カ所		

## スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[神崎市総合計画、神崎市の教育]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載：無)



ラジオ体操講習会



野球教室

人口：97,824人  
参加者数：60,144人  
参加率：61.5%  
取得メダル：金

長崎県大村市 ●○  
VS  
秋田県横手市 ○  
山形県米沢市 ●

## 主催

大村市チャレンジデー実行委員会（会長 園田裕史）  
市民環境部 スポーツ振興課  
〒856-8686  
長崎県大村市玖島1丁目25番地  
TEL：0957-53-4111 FAX：0957-52-6722

## メディア

長崎新聞 / NCC長崎文化放送 / おおむらケーブルテレビ

## 広報・周知

ウェブサイト / Facebook / Instagram / LINE (自治体アカウント)  
自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリ  
リース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / 地元ケーブルテレビ  
のCM / 地元コミュニティFMのCM / 防災行政無線 / チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / 回収BOX / ウェブサイト (報告フォー  
ム) / QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

・チャレンジデー実行委員会を立ち上げ、市内企業や町内会、団体な  
どを訪問し、チャレンジデーの説明や参加・登録依頼を行いました。

## プログラム

- ①濱田謹吾少年ウォーク(さくらホール駐車場→濱田謹吾少年像) 70人  
ウォークの準備運動として太極拳を体験し、濱田謹吾少年像まで市  
長と一緒にウォーキングを行いました。
- ②999段登り1周コースウォーキング(ますらがはら展望公園) 30人  
展望公園をスタートし、琴平スカイパーク周辺のウォーキングを行  
いました。途中、999段登りに挑戦しました。
- ③カレー体操(プラザおおむら前広場) 250人  
保育園児が「カレーの街」の歌に合わせて体操しました。
- ④クライミング体験教室(シーハットおおむら(サブアリーナ)) 90人  
人気となっているスポーツクライミング競技を体験するとともに、  
高さ9メートルに挑戦しました。
- ⑤ピラティス体験教室(シーハットおおむら(メインアリーナ)) 50人  
心身ともにリラックスできるエクササイズ教室を行いました。



カレー体操

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担  
当部署 / 観光担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ推進  
委員協議会 / レクリエーション協会 / 総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ / 障害者  
団体  
【その他】事業所・企業 / 商工会・青年会議所 / 青少年健全育成組織  
/ PTA連合会 / 自治体・町内会 / 婦人会 / 観光協会 / 文化・スポー  
ツ振興財団

## 製作物 (自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	9,000枚	のぼり	50基
ポスター	150枚	ポケットティッシュ	5,000個
Tシャツ	551枚	フェイスタオル	500枚

## 公共施設 (チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	1/1カ所	庭球場	3/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	4/4カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	球技場	5/5カ所
公民館	4/4カ所	公園(運動公園含む)	1/1カ所
高齢者福祉施設	1/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
障害者施設	1/1カ所	弓道場	1/1カ所
児童福祉施設	1/1カ所	公立小学校	15/15カ所
地域生活支援センター	1/1カ所	公立中学校	6/6カ所
多目的運動場広場	2/2カ所	公立高校	3/3カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・「脳と身体が喜ぶエクササイズ(あなたの脳と身体はどこまで運動し  
ますか。さあチャレンジです!)」というイベントでは、高齢者向け  
に頭と身体を使った運動教室を行いました。

## スポーツ振興に関する計画

無

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

無



濱田謹吾少年ウォーク

## 主催

長洲町チャレンジデー実行委員会 (会長 中逸博光)  
長洲町教育委員会 生涯学習課  
〒869-0101  
熊本県玉名郡長洲町大字長洲2760番地  
TEL : 0968-78-3276 FAX : 0968-78-0939

## メディア

有明新報

## 広報・周知

自治体広報誌(開催前告知) / 自治体広報誌(開催報告) / メディア関係者への依頼 / チラシ配布

## 参加報告受付方法

電話 / FAX / メール / 回収BOX

## チャレンジデーに向けた取組み

・新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、総合型地域スポーツクラブ「NPO法人長洲にここクラブ」や「スポーツ推進委員」および各種団体との連携を行い、できるだけたくさんの方が気軽に楽しめるようなプログラムの企画を行いました。

## プログラム

- ① オープニングイベント(ラジオ体操～ウォーキング) (長洲町総合スポーツセンターグラウンドおよびジョギングコース) 59人  
スポーツ推進委員を中心にグラウンドでラジオ体操を行い、続けてジョギングコースを自分のペースや体調に合わせて音楽を聴きながら和気あいあいとした中でウォーキングを行いました。健康体力づくりのきっかけづくりとして、今後も継続していただけたらと考えています。
- ② モルック体験会(モルック) (長洲町総合スポーツセンター芝生広場) 22人  
「熊本モルックの会」から2名の指導者を講師として依頼し、初心者を中心とした体験会を開催しました。今、テレビでもたびたび紹介がされている「モルック」ですが、シンプルな中にも技術や戦術が重要となる非常に奥が深いユニバーサルスポーツとして、今後いろいろな場面での普及促進を図りたいと考えています。
- ③ ウォーキングトランポリン&ストレッチ(総合スポーツセンター体育館) 32人  
トランポリンの上を歩くことで足腰の負担が少なく、体幹や筋力アップにもつながります。健康体力づくりの第1歩として初めての方でも、楽しく和気あいあいに運動を行うことができます。今後も引き続き行いたいのでプログラムで使用したトランポリンを購入したいという問い合わせが数件ありました。
- ④ 骨密度測定・脳年齢測定、インボディ測定(総合スポーツセンター武道場) 37人  
チャレンジデーに参加する人を対象に自分の身体状況等を把握し、より効果的に日常運動へ導くためのプログラムです。
- ⑤ ラージボール卓球大会(総合スポーツセンター体育館) 25人  
初めて卓球をされる方にも卓球の魅力や面白さを十分味わうことができます。脳と身体を同時に使うため脳の血流が活性化されて認知症予防にも効果が期待されています。前回に続き開催となり、参加人数は減少していますが、日ごろラージボール卓球を行っているグループ、人数は、ともに増加しています。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担当部署 / 観光担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ / 社会福祉協議会  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ / 障害者団体  
【学校関係】幼稚園 / 保育園 / 小学校(校長会) / 中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所 / 自治体・町内会 / 民生委員

## 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	6,200枚	横断幕	5枚
ポスター	250枚	のぼり	40基
Tシャツ	60枚	フェイスタオル	200枚

## 公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	1/1カ所	公園(運動公園含む)	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	弓道場	0/1カ所
公民館	0/1カ所	公立小学校	3/4カ所
庭球場	1/1カ所	公立中学校	2/2カ所
野球場・ソフトボール場	2/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデーの実施目的である“町民の健康・体力づくりを図るきっかけづくり”や本町チャレンジデーのテーマである「健康づくりに一歩踏み出そう」に基づき、自分自身の身体の状態を把握するプログラム(骨密度・脳年齢測定およびインボディ測定)を取り入れ、当日実施のプログラムへスムーズに流れるような企画を行いました。また、ラージボール卓球大会の終了後には今後の習慣化につながるような練習体験会なども開催され、来場された方も気軽にラージボール卓球に触れることができました。
- ・町民ペタンク大会、町民体育祭、町駅伝大会、長洲にここスポーツフェスタを実施しました。

## スポーツ振興に関する計画

有(計画の中でチャレンジデーに関する記載: 無)

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

有[第6次長洲町総合振興計画、教育基本計画]  
(計画の中でチャレンジデーに関する記載: 無)



ウォーキング

人口：3,344人  
 参加者数：2,020人  
 参加率：60.4%  
 取得メダル：銀

熊本県山江村 ●●  
 VS  
 岩手県葛巻町 ○  
 岡山県新庄村 ○

## 主催

山江村チャレンジデー実行委員会  
 (実行委員長 内山慶治)  
 山江村教育委員会  
 〒868-0092  
 熊本県球磨郡山江村大字山田甲1360  
 TEL：0966-23-3604 FAX：0966-24-6681

## メディア

人吉球磨月間情報雑誌

## 広報・周知

Facebook / 自治体広報誌(開催前告知) / 自治体広報誌(開催報告) / 地元ケーブルテレビのCM / チラシ配布 / 新聞折り込み

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / LINE(自治体アカウント) / その他

## チャレンジデーに向けた取組み

・小学校の取組みに合わせ、本村のマスコットキャラクター やまえくり平やロアッソ熊本のロアッソ君を村内小学校へ派遣し子どもたちとの交流を図りました。

## スポーツ振興に関する計画

無

## その他計画におけるスポーツ振興の記載

無

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園 / 小学校(校長会) / 中学校(校長会)  
 【その他】事業所・企業 / 自治体・町内会

## 製作物(自治体独自で製作、SSF提供、購入含む)

ポスター 50枚  
 Tシャツ 50枚  
 ポケットティッシュ 1,000個

## 公共施設(チャレンジデー利用施設 / 自治体保有施設)

体育館	1/1カ所	公立小学校	2/2カ所
公民館	5/17カ所	公立中学校	1/1カ所
高齢者福祉施設	0/1カ所		
ゲートボール・クローカー場	1/1カ所		
公園(運動公園含む)	1/1カ所		
柔剣道場(武道場)	1/1カ所		



親子ヨガ教室



大玉ころがし(山田小)



バレーボール大会



# チャレンジデー 2022

## IV. トピック



「スポーツで元気なまちづくり」

# オリンピック・パラリンピアン・著名人参加レポート

各自治体では、地元出身や現在の居住地等、縁の深いオリンピック・パラリンピアンが参加しました。

## スケルトン

【訪問先】秋田県三種町

### 笹原 友希さん

秋田県秋田市 出身

#### 【出場歴】

2014年 ソチオリンピック出場

総合型地域スポーツクラブ連携事業として実施したスポーツ講演会にて、「夢のつづきを」を演題に講演いただきました。



各自治体では、各方面で活躍するアスリート・著名人や、地元プロチームなどが参加しました。

団体：プロチーム・トップチーム

訪問先自治体	チーム名	競技種目	所属リーグ・実績等	参加プログラム/役割
青森県田子町	ヴァンラーレ八戸	サッカー	J3リーグ	サッカー教室、講演会
秋田県大館市	秋田ノーザンハピネッツ	バスケットボール	B1リーグ 2021-2022シーズン東地区5位 チャンピオンシップ出場	開始式、スポーツ体験会/ 市民交流
秋田県美郷町	北都銀行バドミントン部	バドミントン	バドミントンS/Jリーグ	チャレンジMISATOスポーツ 少年団大会/講師
秋田県三種町	秋田ノーザンハピネッツ	バスケットボール	B1リーグ 2021-2022シーズン チャンピオンシップ出場	秋田ノーザンハピネッツとク アールト健康ウォーキングを 楽しもう/ゲスト参加
秋田県横手市	プレステージ・インターナショナル アランマーレ(アランマーレ秋田)	バスケットボール	2015年4月設立 Wリーグ	バスケットボール入れ対決
山梨県富士吉田市	ヴァンフォーレ甲府	サッカー	J2リーグ	体力アップ講座
	山梨クィーンビーズ	バスケットボール	Wリーグ	・オープニングイベント ・ノルディックウォーキング ・ファイナルイベント ・チャレンジデアアンバサダー
	FCふじざくら	サッカー	関東女子サッカーリーグ2部	体力アップ講座
広島県北広島町	どんぐり北広島	ソフトテニス	ソフトテニス・アジア競技大会 2018 金メダル 2022 日本代表内定	ソフトテニス講習会
徳島県鳴門市	徳島ヴォルティス	サッカー	J2リーグ	リモートイベント動画作成
	徳島インディゴソックス	野球	四国アイランドリーグPlus	リモートイベント動画作成
香川県丸亀市	香川オリーブガイナース	運動遊び	四国アイランドリーグPlus	鬼ごっこなどの遊びや、ティー バッティング、的当てなどの 野球を子どもたちと行いまし た。

個人：スポーツ選手

訪問先自治体	氏名(敬称略)	競技種目	所属・実績等	参加プログラム/役割
秋田県鹿角市	ソキヴェタ・モセセ・ワガイラドヴ	ラグビー	秋田ノーザンブレッツラグビーフットボールクラブ (7人制日本代表候補に選出)	オープニングイベント/ 公益財団法人 秋田県スポーツ協会派遣大使
神奈川県秦野市	加藤 優	野球	元女子プロ野球選手	ボール投げ教室講師
長野県東御市	木下 晴稀	スラックライン	所属：RedBull 実績：2016年 World Slackline Masters 優勝ほか	出張スラックラインパーク/ 交流会

その他団体・著名人

訪問先自治体	氏名(敬称略)	所属 / 職業	参加プログラム/役割
秋田県男鹿市	伊藤 護	國學院大學ラグビー部/監督	ラグビー教室/講師
秋田県三種町	さとう みちこ	元秋田放送アナウンサー/フリー	健康づくり講演会/講師
岐阜県羽鳥市	BOYS AND MEN 辻本 達規	歌手・俳優/フォーチュンエンターテイメント	グラウンド・ゴルフ体験、 ポッチャ体験、健康体操、 スポーツウエルネス吹矢体験/ 応援巡回
徳島県鳴門市	木場 克己	スポーツトレーナー	リモートイベント動画出演



# チラシ紹介

チャレンジデー 2022 実施自治体 (68 自治体) がそれぞれ、チャレンジデーの周知・啓発を目的に作成したチラシの中から、デザインやアイデアなどの独創性に優れ、他自治体の参考になるものをチャレンジデー本部で選出し、紹介します。

## ●北海道名寄市●

【ポイント】チャレンジデー全体の周知をしつつ、敢えてウォーキングに特化したチラシを作成している点がユニークである。1日を通して様々な時間帯や場所でウォーキングプログラムが開催されている点も、多くの住民がライフスタイルに合わせて参加しやすいよう工夫している。

## ●青森県田子町●

田子町チャレンジデー2022 参加報告票

※当日(5月25日)の午後7時までに参加報告をしてください。  
※ご報告いただいた個人情報は、参加届出の集計以外での使用はありません。

名前	年齢	住所(アパート名等含む)	連絡先
例 ○○ ○○	○○	田子町大字 田子 柏木田 169	0179-20-7070
		町外の方:	
		田子町大字	〒
		町外の方:	
		田子町大字	〒
		町外の方:	
		田子町大字	〒
		町外の方:	
		田子町大字	〒
		町外の方:	

【ポイント】チラシを2種類作成し、全戸配布する工夫が見られた。人々の興味関心はさまざまであるため、多角的な視点で、多くの層に効果的にアプローチしている。チャレンジデーのスローガンを設定し、毎年記載することで住民の認知度向上に努めている。



# チャレンジデーフォーラム 2022

笹川スポーツ財団では、チャレンジデー実施自治体をはじめ、スポーツに携わる関係者を対象に、地域スポーツ振興に有益な情報を共有する場として、毎年テーマを変えてフォーラムを開催しています。

2022年はテーマを「スポーツを活用した持続可能なまちづくり」とし、以下の通り開催いたしました。

2021年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン会議（Zoom ミーティング）形式で実施し、参加者を4つのグループに分け、モデレーターを交えての情報共有や意見交換を行いました。

第2部ではチャレンジデー2022の健闘を称え、アワード受賞自治体の表彰式を行いました。

## ●次 第

### 【第一部】

- 【1】チャレンジデー2022 結果報告
- 【2】おうちチャレンジデー2022 事例報告
- 【3】チャレンジデー実施自治体によるジョイントミーティング

モデレーター

特定非営利活動法人市民プロデュース 理事長 平田 隆之氏

SDGus サポーターズ株式会社 代表取締役 梅澤 朗広氏

笹川スポーツ財団 研究調査グループ 澁谷 茂樹

笹川スポーツ財団 研究調査グループ 小淵 和也

### 【第二部】

- 【4】チャレンジデー2022 アワード表彰

## ●チャレンジデー結果報告

### チャレンジデー2022の結果報告

・主要な取り組みや自治体の実施状況を紹介



#### チャレンジデー2022の取り組み

- おうちチャレンジデー2022の実施  
Youtube配信ならびにライブ配信
- 全国共通イベントの全面リニューアル  
参加自治体の投票により、実施種目を決定
  - ✓ バasketボール入れ
  - ✓ チームふらば〜るボール
  - ✓ ピニール傘玉入れ

#### 実施自治体の声(一部抜粋)

コロナ前からのプログラムを実施できた否かが参加率に影響

予定していたプログラム実施	参加率が2019年・2021年と比べて増加	
	実施できた	実施できなかった
コロナ前からの継続プログラム実施	実施できた	一部実施できなかった
新たな取り組み(コロナ禍に関わらず)	多くの自治体で実施	

## ●おうちチャレンジデー2022 事例報告



#### 自治体様へ向けたオンライン配信の可能性

リアルでできるオンライン

オンラインだからこそ...

- ✓ 離島や都市から離れた地域でも、交通費等を抑えて実施できる
- ✓ 離れた複数の場所をつないで合同イベントが可能  
(複数の幼稚園・保育園、チャレンジデーの対戦イベント)

REACH BEYOND



講師：渡邊 萌氏  
(ミズノ株式会社)

ライフ&ヘルス事業部 企画マーケティング部

## ●チャレンジデー実施自治体によるジョイントミーティング

チャレンジデーの成果と課題、スポーツ振興についての取り組みや工夫などを参加者同士で共有し、今後の地域におけるスポーツ振興について考えるとともに、30周年を迎えたチャレンジデーの次のステージについて検討することを目的とし、モデレーターを交えた意見交換を行いました。

### ①ジョイントミーティング

Zoomのブレイクアウトルームを活用して参加者を4グループに分け、意見交換を行いました。



### ②クロストーク

ジョイントミーティングをふまえてモデレーターから各グループの好事例の紹介や今後に繋がる提案を行いました。



写真右から、  
NPO 法人市民プロデュース 理事長 平田氏、  
SDGus サポート株式会社 代表取締役 梅澤氏、  
笹川スポーツ財団 澁谷、笹川スポーツ財団 小淵

## ●アワード表彰



チャレンジデー大賞 群馬県 上野村



新人賞 群馬県 吉岡町



笹川スポーツ財団特別賞 北海道 苫前町



# チャレンジデー2022

## V. データ集



「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデー 2022 メディア特集

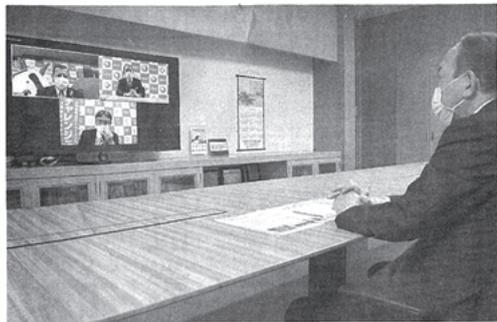
実施自治体の積極的な周知・啓発活動の結果、決起集会、当日のイベントの様子や対戦結果などが多くの新聞社に取り上げられ、メディアを通じて全国各地で大きな盛り上がりを見せました。

北海道 枝幸町  
日刊宗谷  
2022年5月7日 土曜日

## チャレンジデー2022 健闘誓い合う 藤崎・軽米両町とエール交換

【枝幸】25日に全国一斉で行われる住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2022」に7回目の挑戦となる枝幸町。2日には対戦相手の青森県藤崎町と、岩手県軽米町の3町でエール交換を行った。

実行委員会会長の村上守継町長が出席し、藤崎町の平田博幸町長、軽米町の山本賢一町長とオンラインで対談。村上町長は枝幸町の産業や気候などを紹介しながら「7回目の参加。25日には町民皆さんの参加機運盛り上げていきたい」と思っています。



エール交換を行う村上町長

【枝幸】25日に全国一斉で行われる住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2022」に7回目の挑戦となる枝幸町。2日には対戦相手の青森県藤崎町と、岩手県軽米町の3町でエール交換を行った。

実行委員会会長の村上守継町長が出席し、藤崎町の平田博幸町長、軽米町の山本賢一町長とオンラインで対談。村上町長は枝幸町の産業や気候などを紹介しながら「7回目の参加。25日には町民皆さんの参加機運盛り上げていきたい」と思っています。

時から総合体育館でボック大会が行われる事になっている。

なお、詳細や問合せは、同実行委員事務局の役場保健福祉課健康予防G（62-4658）まで。（神保敏也）

## 横断幕で参加呼び掛け プレゼント企画も実施

苫前 25日に「チャレンジデー」



25日の「チャレンジデー2022」へ向けて苫前町公民館に設置されている横断幕の様子

【苫前】町は、25日に開く住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2022」（公益財団法人笹川スポーツ財団が主催）に、今年も留萌管内で唯一参加する。チャレンジデー実行委員会実施本部がある町公民館では、正面玄関に横断幕のほりを設置してムードを盛り上げている。当日は、ラジオ体操やスポーツ体験などを行うことにより、多数の町民の参加に期待している。

チャレンジデーは、日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけづくりやスポーツによる住民の健康づくり、地域の活性化を目的としたイベント。人口規模がほぼ同じ自治体同士が対戦し、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して運動を行った住民らの参加率を競い、勝った自治体の旗を勝った自治体が1題掲揚するルール。町では、町民の健康づくりとまちのまじりを高めるきっかけにしようとして、2003年から管内で唯一実施しており、今回で20回目。今回は、全国の34市町村の計68自治体がエントリー。苫前の対戦相手は秋田県大潟村。2018年の初対戦では、苫前の参加率64.6%に対し、大潟村は77.7%と及ばなかった。

同実行委では、町公民館や町スポーツセンターに横断幕のほりを設置し、チャレンジデーをアピールする呼び掛けを行っている。当日は、午前6時半から町公民館前、苫前小学校前でのラジオ体操を皮切りに、午後6時から同8時半まで町B&O海洋センターでラジオ体操を実施。同時に、同実行委では、町公民館や町スポーツセンターでバドミントン、卓球、古丹別小学校体育館でバレーボールの各体験を実施する。

前回は、ウォーキングでの参加者が多かったことから、エール付き歩道町道沿線3丁目線を活用した「苫前3丁目ウォーキング」を企画。「みんな100万歩チャレンジ」と題して、参加者が合わせて100万歩を目指す取り組みを行う。

また、参加者として抽選で50人に苫前町産ミズタコを使ったレトルトカレー「ミズタコおかしらカレー」をプレゼントする。

チャレンジデーに関する問い合わせは同実行委II電話0164（65）4076番へ。

（雪田康一郎）

苫前町 北海道  
日刊留萌新聞  
2022年5月21日 土曜日





名寄小学校会場で行われたラジオ体操

### 3年ぶりラジオ体操も 市民が運動やスポーツ親しむ

【名寄】「名寄市民」参加率で勝敗を競い、合  
健康づくりチャレンジ「市民総参加型イベ  
デー2022」が25日。勝利した場合は、敗  
日、市内各所で行われ、戦った自治体は行  
た。多くの市民が運動メインボールに相  
やスポーツに親しみ、治体の旗を1週間掲  
がら体を動かし、健康するルール。  
つくりの楽しさを実感するルール。  
13勝14敗で負け越して、名寄市の通算戦績は  
チャレンジデーは、おわせとなる秋田県男  
人口規模の類似自治体、おわせとなる秋田県男  
同土で、午前零時から、市と対戦した。  
午後9時までの間に15分は今年、3年ぶり  
分以上継続してスポーは今年、3年ぶり  
ツなどをを行った住民のなる各小中学校クラウ  
の影響により、各会場親しんだ。(秋元

の参加は多くなかったもの、好天に恵まれ、参加者は朝の新鮮な空気を思い切り吸い込み、すがすがしい気持ちでラジオ体操を行って体を動かし、さわやかな朝を迎えていた。毎年多くの市民が参加して盛り上がり、加えて市民綱引き大会まで地域住民約80人が集まった名寄小学校会場で、同日は市内で各種スポーツ大会や教室が開き、市民が参加して運動に親しんだ。(秋元

【芽室・新得】住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」02の(株)川スポーツ財団が主催が白に行われる。決められた日に運動した住民の参加率を競う催しで、富から参加する芽室、新得両町では機運が高まっている。(川野彰久、佐々木健治) 芽室 家でストレッチ

### 町民みんなで運動 全国各地と対決だ!



参加を呼び掛ける芽室町の実行委員会のメンバーら (芽室町生涯学習課提供)

○「3年ぶりの参加となる芽室町は、秋田県三種町と対戦。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、屋内の集客イベントなどは行わず、家でできるストレッチなどを推奨。町地境をこし協力隊で北海道十勝スカイアースの購買純貴さん(32)が、町の公式T

チャレンジデーQRコード  
155・62・5173のほかに、特設アクセス(0156・64・3007)も参加報告を受け付けている。町は「町内で15分以上を動かさなければOK。気軽に参加を呼び掛けている。」

○「新得町の浜田正町長は20日、対戦相手の農根町海士町(あまちょう)の大江和町長と電話でエール交換し、健闘を誓った。浜田町長はチャレンジデーの公式シャツを着てエール交換に臨んだ。両町が健康づくりに取り組む事業などを電話で話し合った。昨年の新得町の住民参加率は63・1%で、対戦した青森県南牧村

### 芽室町と新得町 25日に「チャレンジデー」

電話でチャレンジデーのTシャツを交換する芽室町新得町長。芽室町長は「3年ぶりの参加となるチャレンジデーは、町民みんなで運動し、全国各地と対決だ!」と意気込みを語った。芽室町長は「3年ぶりの参加となるチャレンジデーは、町民みんなで運動し、全国各地と対決だ!」と意気込みを語った。芽室町長は「3年ぶりの参加となるチャレンジデーは、町民みんなで運動し、全国各地と対決だ!」と意気込みを語った。

北海道 名寄市  
名寄新聞  
2022年5月26日 木曜日

芽室町・新得町 北海道  
十勝毎日新聞  
2022年5月24日 火曜日

### 全国一斉チャレンジデー ラジオ体操にスポーツ、ナニヤカラ...

### 田子町民、爽やかな汗



サッカー教室でワンダーレハの選手と一緒にプレーを楽しむ児童と町立田子小グラウンド



ダンス教室で音楽に合わせて踊る子どもたち=町中夜公民館



野球部員らと練習する児童ら=町立田子小グラウンド



ファイナルセレモニーで踊りながらエールを送る町民ら=町立田子小グラウンド



町長が挨拶する様子=町立田子小グラウンド

東北 藤崎町・田子町  
デーリー東北  
2022年5月27日 金曜日

# 運動で健康と交流を

## 藤崎町チャレンジデー 人口の7割超が参加



約70人が参加した開会式でのヨガ教室

藤崎町が毎年参加している全国的なスポーツイベント「チャレンジデー」が25日にわれ、町内各地で大勢の地域住民が運動会や軽スポーツに挑戦し、健康と交流を深めた。

同規模の人口の自治体で参加率を競う形式で、今年も北海道枝幸町、岩手県軽米町の2自治体と対戦。藤崎町は71.7%を記録し、14回目の参加で6勝目を果たした。「チャレンジデー」は、毎年5月の最終水曜日に、市川スポーツ財団と各自治体の実行委員会が主催する運動会が立ち上がった。運動会を通じて住民の交流や健康づくり、地域の活性化を図る。町は平成20年からほぼ毎年参加しており、参加率向上に向けて実行委員会と町内の団体が連携してグラウンドゴルフ大会やウォーキングなどのスポーツイベントを企画している。午前6時半から中央会場のスポーツプラザ藤崎

で行った開会式には、約70人が参加。平田博幸町長がチャレンジデーをきっかけに運動習慣を身に付け、一人一人が自身のさらなる健康を目指してほしいとあいさつした。全員でシオ体をを行った後、県内各地でヨガを指導する安藤津子さん（五所川原）が立つたままできるヨガポーズを紹介。参加者は、胸や背中を全身の筋肉を伸ばし、一日のスタートを切った。スポーツプラザでは、その後、血管年齢などの健康チェックや町婦人会が主催するスポーツウエルネス吹き矢体験、ベタンクやユニカールの

腕を競う「チャレンジカップ」も行い、多くの人が運動を楽しんだ。今回の参加率は、平成22年に記録した最高記録76.4%に次ぐ2回目。毎年同規模の市町村のうち最も参加率が高い自治体に選ばれるが、特別優秀賞を初めて受賞した。町担当者の阿保達さしは「コロナ以降に行う初めの大規模イベントだったが、皆さんのおかげで初めて優秀賞を受賞した。3年前と比較して参加率が上昇し、チャレンジデーに対する町民の関心の高さを実感している。今後も毎日の健康のために、毎日15分以上の運動を取り組んでほしい」と語った。

藤崎町 東北  
津軽新報  
2022年5月29日 日曜日

## 3年ぶり集結 スポーツ「チャレンジデー」



陸上版カーリング「ユニカール」を楽しむ町民一際崎町



ファイナルセレモニーでナニヤドヤラを語る参加者＝田子町

住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」が25日にわれ、町内からはベント「チャレンジデー」藤崎町と田子町が参加し、(市川スポーツ財団)を主催し、新型コロナウイルスの影響で、住民が集まって運動会が約1、5割減の市 影響で、住民が集まって運

動する全米の形で開催は3年ぶり。今年も例年の半数ほどの全国68市町村が参加。午前6時半から午後5時の間、人口規模が似た自治体を相手し、15分以上継続して運動した人がどれほど多かったかを競い合った。約70人が参加した。町民

14回目の参加となった藤崎町は、岩手県軽米町、北海道枝幸町と3町もとの対戦。町体育館「スポーツプラザ藤崎」で行った陸上版のカーリング「ユニカール」やベタンクの大会に、町民「ナニヤドヤラ」を語り、(渡部雅士・田秀樹)

## はつらつチャレンジデー

### 2町で開催

軽米町と葛巻町は25日、人口規模がほぼ同じ自治体同士でスポーツ参加率を競うチャレンジデー2022(実行委主催)に参加した。

### ☆ 早朝ラジオ体操で汗 ☆



ラジオ体操で汗を流す軽米町民

**軽米** 決、15分以上の運動実施を目標として、4643人が生き生きと体を動かした。軽米町内一斉に午前6時半からラジオ体操を実施。町役場前では住民15人が汗を流した。軽米中3年の寺地博喜さんは「朝から体を動かせば、元気が出る」と笑顔を見せた。参加率50%を目指し、パークゴルフや子どもたちの運動遊びなども行った。参加17回目の同町(1月1日時点の人口88552人)の参加率は54.3%。枝幸町(同76399人)が45.0%、藤崎町(同1万4704人)は71.7%で、銀メダルを獲得した。

### ☆ 児童 ダンスに縄跳び ☆



縄跳びに挑戦する五日市小の子どもたち

多くの住民が各地で運動に取り組んだ。3町村による対戦は葛巻町が勝利し、通算19勝1分け12敗となった。同町江刈の五日市小(菅野信校長、児童23人)の全校児童はダンスや縄跳びに取り組んだ。加賀谷灯真君(6年)は「徐々にみんなで外に集まり、楽しく運動できた。足がつかったが、最後まで跳べた」と満足そうだった。28回目の挑戦となる同町(1月1日現在の人口5744人)の参加率は78.2%。対戦相手の岡山県新庄村(同873人)は76.7%、熊本県山江村(同3344人)は60.4%だった。

軽米町・葛巻町 東北  
岩手日報  
2022年5月27日 金曜日

東北 藤崎町・田子町  
東奥日報  
2022年5月26日 木曜日

# 楽しく運動 まちに活気



陸前高田でチャレンジデー



シニア世代も対戦に行われた体力強化



身体能力を高めるとともにリフレッシュ

チャレンジデーに合わせグラウンドゴルフ大会も開催

陸前高田市の市民が、5月27日（土）に開催された「チャレンジデー2022」に参加した。この日は、市民が体を動かして健康を維持し、交流を深める機会となった。会場には、様々な運動種目が用意され、参加者は年齢を問わず楽しんでいた。また、シニア世代も積極的に参加し、体力強化を図っていた。このイベントは、地域の活性化と住民の健康増進に貢献している。

## チャレンジデー2022

# 老若男女が体力づくり

北鹿5市町加  
大館は秋田NH選手も



プロバスケット選手のシュートに目を輝かせる児童ら（ニプロハチ公ドーム）

住民参加型スポーツ行事「チャレンジデー2022」が25日、全県各地で開かれた。人口規模がほぼ同じ自治体同士が午前0時から午後9時までに15分以上継続して運動した住民の参加率を競う。今年も秋田6市の市町村が参加し、本県は7市町村。北鹿地方ではオープン参加も含む5市町村の住民がイベントに参加し、思い思いに体を動かして楽しんだ。

今年は大館市が滝太田市（茨城）と碧南市（愛知）、北秋田が神埼市（佐賀）、鹿角市が吉岡町（群馬）とそれぞれ対戦。上阿仁村はオープン参加した。このうち、参加10年目となる大館市では新型コロナウイルスの影響で休止していた開始式を年ぶりに実施。特別ゲストとしてプロバスケットボールB1の秋田ノザンハブレッツ（NH）から田口成造選手、多田武史選手が招かれた。長小、同保育所、大館一中、大館東中の児童生徒らを含む市民約200人が参加して盛大に行われた。開始式で多田選手は「大館に来ることができてうれし。参加した皆がスポーツの楽しさを共有したい」とあいさつ。その後、参加者全員でラジオ体操と独自の健康体操「ほくくんダンス」を行って体を温めた。会場内にはポッチャやスロージョギングのほか、フィラードの投てき競技「モルック」などさまざまな体験ブースが設けられた。バスケットボールのコナーには田口選手と多田選手も参加。参加した児童らに「ナイスシュート」などと声をかけて会場を盛り上げた。終盤にはフリースロー対決が行われ、大館東中の近藤愛子さん（2年）が両選手と対戦。3投目でボールをリングに沈めて近藤さんが勝利する。田口選手は膝から崩れ落ちて観客の笑いを誘った。近藤さんは「プロの人たちに関われるなんて思ってた。とても緊張したが勝つことができてよかった」と笑顔。交流を終えた田口選手は「

楽しさを共有したい」とあいさつ。その後、参加者全員でラジオ体操と独自の健康体操「ほくくんダンス」を行って体を温めた。会場内にはポッチャやスロージョギングのほか、フィラードの投てき競技「モルック」などさまざまな体験ブースが設けられた。バスケットボールのコナーには田口選手と多田選手も参加。参加した児童らに「ナイスシュート」などと声をかけて会場を盛り上げた。終盤にはフリースロー対決が行われ、大館東中の近藤愛子さん（2年）が両選手と対戦。3投目でボールをリングに沈めて近藤さんが勝利する。田口選手は膝から崩れ落ちて観客の笑いを誘った。近藤さんは「プロの人たちに関われるなんて思ってた。とても緊張したが勝つことができてよかった」と笑顔。交流を終えた田口選手は「

大館市 東北  
北鹿新聞  
2022年5月26日 木曜日

柴平小学校でオープニングセレモニー

青空の下で心地良い汗

チャレンジデー 2022 多世代がスポーツ交流



ラジオ体操する柴平小の児童たち

住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2022」が25日、鹿角市や小坂町など全9人の対戦相手は群馬県吉岡町(2万2111人)、小坂町(4738人)は北海道別所町(約200人)が体を動かす。青空の下でさわやかに交流した。

市内では市コミッテでヘルソヨガやダンス体験などのスポーツ交流イベント。小坂町ではオンラインで七バームのスポーツ施設などで個人や団体がさまざまな運動を繰り返した。

鹿角市 東北  
米代新報  
2022年5月26日 木曜日

チャレンジデー2022

潟上市、井川町、八郎潟町、大潟村参加

スポーツで元気なまちづくり!



潟上市のスポーツイベント「市長と歩く トークウォーキング」

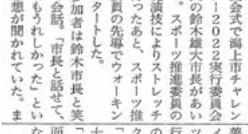
住民参加型のスポーツ画によるイベントが行われ、市長と歩く、トークウォーキングなど、住民にとって身近なイベントが実施された。この地域でも各市町村でチャレンジデー実行委員会が主催する。



井川町のスポーツイベント「トモムック体験会」

実施する八郎潟町、大潟村、ラジオ体操、スポーツ研究会、チャレンジデーに参加した。

八郎潟町でも町民多数が参加した。大潟村では町民多数が参加した。



大潟村ラジオ体操

八郎潟町でも町民多数が参加した。大潟村では町民多数が参加した。

八郎潟町でも町民多数が参加した。大潟村では町民多数が参加した。

八郎潟町でも町民多数が参加した。大潟村では町民多数が参加した。

東北 潟上市・井川町・八郎潟町・大潟村  
湖畔時報  
2022年6月1日 水曜日

小坂町 金メダル目指したい

細越町長 愛別町長とエール交換



愛別町長と電話でエール交換する細越町長(町長室)

全国一斉チャレンジデー2022(今月25日)で対戦する小坂町のスポーツイベントに向け、細越町長と北海道愛別町長とエール交換した。細越町長は、北海道ほほ中央にある上川盆地の東部、石狩国上川郡にある人口約2600人の町で、道内屈指の生産量を誇る「キノコの里」で知られる。町名はアイヌ語の「アイヘツ」(矢)からとされている。

昨年オンラインで画面上に互いの健康を誓いあったが、エール交換が初めてという愛別町長の希望から電話を使い、昨年の選挙で8年ぶりに町長に返り咲いた矢部町長と約20分語り合った。

細越町長は人口減に高齢化といった同じ悩みを抱えていることなどに共感しながら、町は鉱山で栄え、ワインを軸にしたまちづくりを進めていることなどを紹介。「勝ち負けは別にお互い頑張りましょう」と呼び掛けた。

矢部町長は、秋田県の人材を使用して特産のシイタケ栽培に取り組んでいるなどと話し、「いつか機会があれば、小坂町を訪問したい」と話していたという。

チャレンジデーは、住民の健康づくりやまちの活性化に向けた住民参加型のイベントで、自治体が15分以上継続して運動した住民の参加率を競っている。笹川スポーツ団が主催。

小坂町のチャレンジデー参加は今回が12回目。昨年は56・9%で金メダル獲得の基準となる65%には届かなかったが、対戦相手の北海道剣淵町

小坂町・愛別町 東北  
米代新報  
2022年5月19日 木曜日



### 米沢市民運動、いい汗

チャレンジデー 参加率は敗れる



パークゴルフ大会で汗を流す市民たち 米沢市古志田町

全国の自治体が住民のスポーツ参加率を競う「チャレンジデー」が25日に行われた。7回目の参加となる米沢市では、快晴の運動日和に恵まれ、市民が各地で汗を流した。今回の同市参加率は29・0％で、対戦相手の秋田県横手（84・1％）、長崎県大村（61・5％）の両市に敗れた。

加。「ナイスショット」とお互いに声を掛け合いながらコースを回り、互いの成績を競った。同市御廟3丁目、工藤修一さん（79）は、今日は天気が良くて最高。毎日体を動かしているが、みんなで一緒に運動すると一層楽しいね」と笑顔で話していた。

参加率29・0％は、過去7回の参加で最も低い数値だった。市の担当者は「新型コロナ禍で、運動を控える人が多かったことが影響した」と思われる。久しぶりに体を動かすきっかけになるイベントを企画した。同市古志田町のようさん桜の杜で開かれたパークゴルフ大会には愛好家35人が参

### 運動参加競うチャレンジデー 住民一丸で爽やかな汗

本県は吉岡、上野、南牧が参戦

人口規模が同じ自治体同士で15分間運動した住民の割合を競う「チャレンジデー2022」（全国スポーツ財団主催）が25日、全国68の自治体で開催された。本県からは吉岡町と野村、南牧村が参戦し、地元住



グラウンドゴルフに集中する南牧村の高齢者ら



上野中体育館でミニハードルなどで体を動かす生徒ら



吉岡町社会体育館で開かれた軽スポーツ体験会

民が一丸となつて屋外でさまざまな運動に取り組んだ。初参戦となった吉岡町は、参加10回目を誇る鹿角市（秋田県）と

動やリレーが行われ、生徒と教員計30人が爽やかな汗を流した。上野小の児童と教職員計71人は校庭のタイヤや雲梯の障害物を乗り越えるなどして、目いっぱい体を動かした。高齢化率日本一とされる南牧村の相手は剣淵町（北海道）。六車地区の室内ゲートボール場で、高齢者によるグラウンドゴルフ大会が開かれた。14歳からの同級生という茂木好子さん（92）と三ツ木みまさん（91）はこの年まで一緒にスポーツができるとほろわなかつたが、体を動かすのは気が持たない」と話した。

対戦は、同日の午前0時～午後9時に全国勝敗関係なく体を動かさせてほしい。来年も参加したい」と汗を拭きながら話した。結果は26日までに同財団の公式ホームページで発表される。（まとめ 赤尾颯太）

### プロの技 加藤さん伝授

チャレンジデー盛り上げ

【秦野】 はだの念で、国で行われる住民参加型と天使で元女子プロ野球選手の加藤優さん（27）が25日、自治体間で住民のスポーツ参加率を競うイベント「はだのチャレンジデー2022」に参加した。秦野市内の小中学校で「ボール投げ教室」を開催し、児童らにプロの技を伝授するなど地元を盛り上げた。「チャレンジデー」は毎

川スポーツ財団の主催で、毎年5月の最終水曜日に全



「ボール投げ教室」で児童らとシャドーピッチングをする加藤優さん 秦野市菩提（画像の一部を修整しています）

加藤さんは「秦野の良い景色を見ながら少し歩いただけでもいいので、運動を習慣付けてほしい」と話していた。（飯塚 恒成）

関東 吉岡町・南牧村・上野村

上毛新聞

2022年5月26日 木曜日

秦野市 関東

神奈川新聞

2022年5月27日 金曜日



木下さん(左から2人目)とスラックラインを楽しむ参加者たち

### 「チャレンジデー」東御 親子で運動楽しく

午前0時～午後9時に15分以上続けて運動した人の割合を全国の同規模自治体同士で競う「チャレンジデー」が25日あり、東御市が北海道士別市と対戦した。東御中央公園では綱渡りを発展させたスラックラインのプロ選手、木下晴希さん(22)＝小布施町＝による体験会が開かれた。多くの子どもが、木下さんと手をつないで幅5ダの「ライン」上を歩いた。合間には木下さんが試技を披露。ライ

近畿  
山陽新聞  
2022年6月7日 火曜日

### 野球やグラウンドゴルフ 新庄村民10種目に汗



グラウンドゴルフを楽しむ参加者たち＝新庄村

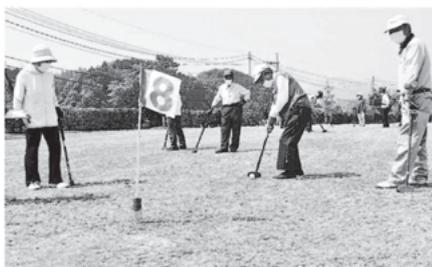
人口規模の近い自治体に15分以上運動した人との割合を競う「チャレンジデー」に新庄村が参加した。村は参加率76・7%で、岩手県葛巻町(参加率78・2%)、熊本県山江村(同60・4%)と競って2位になった。全国68市町村が参加。各自治体で5月25日午前0時～午後9時

「チャレンジデー」

は村民ら26人が出場し、いずれも村長と銘打って頂点を争った。同村は人口873人(1月1日時点)に対して670人が参加し、68市町村のうちでは参加率4位だった。チャレンジデーは徳川スポーツ財団(東京)が1993年から毎年開催。今回、最も参加率が高かったのは群馬県上野村で94・6%だった。新庄村教委は「イベントをきっかけに運動に目覚め親しむ人が増えてほしい。来年は勝利を飾りたい」としている。

### 運動参加率競争 住民が汗

北広島町 秋田県美郷町に惜敗



チャレンジデーのあった25日、町内の広場でグラウンドゴルフをする住民

北広島町は25日、町内で15分以上運動した人の割合を人口規模の似た自治体同士で競う「チャレンジデー」に参加した。グラウンドゴルフやラジオ体操、ウォーキングなどの種目に町民8373人が参加した。対戦相手の秋田県美郷町には僅差で敗れた。午後9時までに運動した人の数をカウントし、各自の自治体の人口に占める割合で勝敗を決めるルール。北広島町は47・1%で、昨年の45・4%を上回った。しか

中国・四国 北広島町

中国新聞

2022年5月27日 金曜日